

平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月9日

上場会社名 国際石油開発帝石株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1605 URL https://www.inpex.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 隆之  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IRユニット (氏名) 細野 宗宏 (TEL) 03-5572-0233  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	202,351	△7.1	103,956	19.2	116,222	21.7	16,812	△16.0
30年3月期第1四半期	217,874	10.0	87,235	23.3	95,507	57.2	20,025	154.6

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 42,376百万円(—%) 30年3月期第1四半期 △3,466百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	11.51	—
30年3月期第1四半期	13.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	4,579,883	3,188,099	64.3
30年3月期	4,252,386	3,158,868	68.6

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 2,945,741百万円 30年3月期 2,916,680百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。期初における平成31年3月期の年間配当額予想は1株当たり18円としておりますが、イクシスLNGプロジェクトからの生産及び出荷後、記念配当として1株当たり年間6円の増配を実施する方針です。なお、甲種類株式(非上場)の配当の状況については、別紙の「甲種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	419,000	△6.5	211,000	13.5	222,000	13.6	25,000	△17.1	17.12
通期	945,000	1.2	460,000	28.7	463,000	19.6	48,000	18.9	32.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	1,462,323,600株	30年3月期	1,462,323,600株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	1,966,500株	30年3月期	1,966,500株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	1,460,357,100株	30年3月期1Q	1,460,357,100株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料4ページを参照してください。

(甲種類株式の配当の状況)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	3,600.00	—	3,600.00	7,200.00
31年3月期	—				
31年3月期(予想)		3,600.00	—	3,600.00	7,200.00

(注) 平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っておりますが、甲種類株式(非上場)につきましては、株式分割を実施致しておりません。これに伴い、甲種類株式の配当については、当該株式分割前の普通株式と同等になるよう、定款で定めております。なお、期初における平成31年3月期の年間配当額予想は7,200円としておりますが、普通株式と同様、イクシスLNGプロジェクトからの生産及び出荷後、記念配当を実施する方針です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11
3. 参考情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、油価が上昇したものの、販売数量が減少したことにより、売上高は前年同期比155億円、7.1%減の2,023億円となりました。このうち原油売上高は前年同期比124億円、8.0%増の1,694億円、天然ガス売上高は前年同期比288億円、49.7%減の291億円となりました。当第1四半期連結累計期間の販売数量は、原油が前年同期比5,009千バレル、18.5%減の22,066千バレルとなりました。天然ガスは、前年同期比41,846百万立方フィート、54.3%減の35,177百万立方フィートとなりました。このうち、海外天然ガスは、前年同期比42,416百万立方フィート、70.8%減の17,462百万立方フィートとなり、国内天然ガスは、前年同期比15百万立方メートル、3.3%増の475百万立方メートル、立方フィート換算では17,715百万立方フィートとなっております。販売価格は、海外原油売上の平均価格が1バレル当たり70.52米ドルとなり、前年同期比19.33米ドル、37.8%の上昇となりました。海外天然ガス売上の平均価格は千立方フィート当たり2.94米ドルとなり、前年同期比2.48米ドル、45.8%の下落となりました。また、国内天然ガスの平均価格は立方メートル当たり49円11銭となり、前年同期比4円01銭、8.9%の上昇となっております。売上高の平均為替レートは1米ドル108円73銭となり、前年同期比2円83銭、2.5%の円高となりました。

売上高の減少額155億円を要因別に分析しますと、原油及び天然ガスの売上高に関し、販売数量の減少により544億円の減収、平均単価の上昇により429億円の増収、売上の平均為替レートが円高となったことにより49億円の減収、その他の売上高が8億円の増収となりました。

一方、売上原価は前年同期比308億円、27.8%減の801億円、探鉱費は前年同期比2億円、61.4%減の1億円、販売費及び一般管理費は前年同期比11億円、5.8%減の181億円となりました。以上の結果、営業利益は前年同期比167億円、19.2%増の1,039億円となりました。

営業外収益は、受取補償金の計上等により、前年同期比88億円、80.3%増の198億円となりました。営業外費用は貸倒引当金繰入額の増加等により、前年同期比48億円、176.1%増の76億円となりました。この結果、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は前年同期比207億円、21.7%増の1,162億円となりました。

法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額の合計額は前年同期比225億円、31.1%増の952億円となり、四半期純利益は前年同期比18億円、8.1%減の209億円となりました。非支配株主に帰属する四半期純利益は41億円となり、以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比32億円、16.0%減の168億円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①日本

販売数量の増加、ガス価の上昇により、売上高は前年同期比34億円、13.8%増の285億円となり、営業利益は前年同期比5億円、7.7%減の62億円となりました。

#### ②アジア・オセアニア

油価は上昇したものの、販売数量の減少により、売上高は前年同期比421億円、85.5%減の71億円となり、前年同期の営業利益160億円に対し、当期は13億円の営業損失となりました。

#### ③ユーラシア(欧州・NIS諸国)

販売数量の増加、油価の上昇により、売上高は前年同期比142億円、79.7%増の320億円となり、営業利益は前年同期比65億円、139.7%増の112億円となりました。

#### ④中東・アフリカ

販売数量は減少したものの、油価の上昇により、売上高は前年同期比86億円、7.0%増の1,311億円となり、営業利益は前年同期比288億円、44.8%増の933億円となりました。

⑤米州

販売数量は減少したものの、油価の上昇により、売上高は前年同期比3億円、9.7%増の34億円となり、営業損失は前年同期比10億円、72.2%減の3億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は4兆5,798億円となり、前連結会計年度末の4兆2,523億円と比較して、3,274億円の増加となりました。流動資産は5,813億円で、現金及び預金の増加等により前連結会計年度末と比較して1,150億円の増加となりました。固定資産は3兆9,984億円で、有形固定資産及び投資その他の資産の増加等により前連結会計年度末と比較して2,124億円の増加となりました。

一方、負債は1兆3,917億円となり、前連結会計年度末の1兆935億円と比較して2,982億円の増加となりました。このうち流動負債は4,578億円で、前連結会計年度末比1,524億円の増加、固定負債は9,339億円で、前連結会計年度末比1,458億円の増加となりました。

純資産は3兆1,880億円となり、前連結会計年度末比292億円の増加となりました。このうち、株主資本は2兆5,718億円で、前連結会計年度末比36億円の増加となりました。その他の包括利益累計額は3,738億円で、前連結会計年度末比253億円の増加、非支配株主持分は2,423億円で、前連結会計年度末比1億円の増加となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首の2,760億円から当第1四半期中に減少した資金1,194億円を差し引いた1,565億円となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業活動、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローの状況及びそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、前年同期比216億円減の417億円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の増加や、法人税等の支払額の減少があったものの、生産物回収勘定(資本支出)の回収額が減少したこと、売上債権が増加したこと、仕入債務が減少したことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、前年同期比2,568億円増の4,246億円となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入の剥落や、長期貸付けによる支出が増加したことによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、前年同期比2,245億円増の2,619億円となりました。これは主にコマース・ペーパーの発行による収入があったことや、長期借入れによる収入が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想については、平成31年3月期第1四半期連結累計期間の実績などを加味した結果、平成30年5月10日に公表の数値から下記のとおり修正を行いました。

1. 第2四半期連結累計期間業績予想（平成30年4月1日～平成30年9月30日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益
前回発表予想(A)	384,000	165,000	165,000	12,000
今回修正予想(B)	419,000	211,000	222,000	25,000
増減額(B-A)	35,000	46,000	57,000	13,000
増減率(%)	9.1	27.9	34.5	108.3

2. 通期連結累計期間業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想(A)	860,000	377,000	371,000	48,000
今回修正予想(B)	945,000	460,000	463,000	48,000
増減額(B-A)	85,000	83,000	92,000	-
増減率(%)	9.9	22.0	24.8	-

上記見通しは以下の前提により算出しております。

	前回発表予想	今回修正予想
原油価格 (ブレント)	通期平均 65.0ドル/バレル	第1四半期実績 75.0ドル/バレル
		第2四半期以降 70.0ドル/バレル
		通期平均 71.2ドル/バレル
為替 (対米ドル)	通期平均 105.0円/ドル	第1四半期実績 109.1円/ドル
		第2四半期以降 110.0円/ドル
		通期平均 109.8円/ドル

なお、当社販売の原油価格は油種毎に価格が異なり、ブレントに比べ価格差があります。価格差は油の品質等により異なり、また、市況等により価格差も一定ではありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	276,102	366,642
受取手形及び売掛金	66,900	95,199
たな卸資産	32,321	32,086
その他	112,011	111,184
貸倒引当金	△20,984	△23,723
流動資産合計	466,350	581,389
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	201,045	196,818
坑井(純額)	38,323	38,247
機械装置及び運搬具(純額)	99,472	93,942
土地	19,098	19,111
建設仮勘定	1,678,743	1,759,480
その他(純額)	7,936	6,742
有形固定資産合計	2,044,619	2,114,344
無形固定資産		
のれん	54,037	52,347
その他	487,465	465,595
無形固定資産合計	541,502	517,942
投資その他の資産		
投資有価証券	367,417	368,731
長期貸付金	295,861	471,903
生産物回収勘定	589,098	585,072
その他	31,675	25,236
貸倒引当金	△849	△796
生産物回収勘定引当金	△81,625	△82,192
探鉱投資引当金	△1,664	△1,748
投資その他の資産合計	1,199,913	1,366,206
固定資産合計	3,786,035	3,998,493
資産合計	4,252,386	4,579,883



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,675	26,309
短期借入金	71,250	76,537
コマーシャル・ペーパー	—	150,000
未払法人税等	17,234	34,748
事業損失引当金	9,887	9,887
探鉱事業引当金	4,005	3,632
役員賞与引当金	62	15
資産除去債務	407	377
その他	156,915	156,368
流動負債合計	305,439	457,876
固定負債		
長期借入金	627,326	769,222
特別修繕引当金	380	392
退職給付に係る負債	5,937	6,186
資産除去債務	111,128	114,268
その他	43,305	43,837
固定負債合計	788,078	933,907
負債合計	1,093,517	1,391,784
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	290,809	290,809
資本剰余金	673,574	673,574
利益剰余金	1,609,094	1,612,763
自己株式	△5,248	△5,248
株主資本合計	2,568,230	2,571,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,217	12,387
繰延ヘッジ損益	25,724	34,147
為替換算調整勘定	312,507	327,307
その他の包括利益累計額合計	348,449	373,842
非支配株主持分	242,188	242,358
純資産合計	3,158,868	3,188,099
負債純資産合計	4,252,386	4,579,883

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	217,874	202,351
売上原価	110,958	80,107
売上総利益	106,916	122,244
探鉱費	456	175
販売費及び一般管理費	19,224	18,111
営業利益	87,235	103,956
営業外収益		
受取利息	1,773	1,559
受取配当金	1,852	1,082
持分法による投資利益	1,042	4,822
生産物回収勘定引当金戻入益	4,444	—
為替差益	31	1,492
受取補償金	—	7,375
その他	1,887	3,554
営業外収益合計	11,032	19,886
営業外費用		
支払利息	1,441	2,088
貸倒引当金繰入額	254	2,653
生産物回収勘定引当金繰入額	—	545
その他	1,064	2,332
営業外費用合計	2,760	7,620
経常利益	95,507	116,222
税金等調整前四半期純利益	95,507	116,222
法人税、住民税及び事業税	66,947	90,244
法人税等調整額	5,727	4,997
法人税等合計	72,674	95,241
四半期純利益	22,832	20,981
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,806	4,169
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,025	16,812

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	22,832	20,981
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,009	2,160
為替換算調整勘定	△25,500	12,108
持分法適用会社に対する持分相当額	210	7,125
その他の包括利益合計	△26,299	21,394
四半期包括利益	△3,466	42,376
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,040	42,204
非支配株主に係る四半期包括利益	△426	171

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	95,507	116,222
減価償却費	23,268	21,998
のれん償却額	1,690	1,690
生産物回収勘定引当金の増減額(△は減少)	△4,402	567
探鉱事業引当金の増減額(△は減少)	124	△340
その他の引当金の増減額(△は減少)	△47	2,614
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△20	301
受取利息及び受取配当金	△3,626	△2,641
支払利息	1,441	2,088
為替差損益(△は益)	△805	△2,189
持分法による投資損益(△は益)	△1,042	△4,822
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	17,286	2,449
生産物回収勘定(非資本支出)の減少額	279	8,367
売上債権の増減額(△は増加)	1,356	△28,542
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,611	△89
仕入債務の増減額(△は減少)	2,097	△19,326
その他	12,211	10,165
小計	143,707	108,513
利息及び配当金の受取額	9,368	3,443
利息の支払額	△137	△158
法人税等の支払額	△89,586	△70,050
営業活動によるキャッシュ・フロー	63,352	41,747
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△204,979	△207,289
定期預金の払戻による収入	213,637	—
有形固定資産の取得による支出	△73,177	△64,137
有形固定資産の売却による収入	15	23
無形固定資産の取得による支出	△450	△167
投資有価証券の取得による支出	△89,275	△1,424
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△9,841	△9,064
短期貸付金の増減額(△は増加)	39	△23
長期貸付けによる支出	△23	△154,809
長期貸付金の回収による収入	123	114
その他	△3,853	12,158
投資活動によるキャッシュ・フロー	△167,786	△424,617
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	—	150,000
長期借入れによる収入	63,513	144,105
長期借入金の返済による支出	△14,386	△17,925
配当金の支払額	△10,649	△10,651
非支配株主への配当金の支払額	△1,052	△3,521
その他	△11	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	37,414	261,999
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,325	1,383
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△68,344	△119,486
現金及び現金同等物の期首残高	316,790	276,079
現金及び現金同等物の四半期末残高	248,446	156,592

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
	日本	アジア・ オセアニア	ユーラシ ア(欧州・ NIS諸国)	中東・ アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	25,036	49,298	17,855	122,566	3,117	217,874	—	217,874
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	25,036	49,298	17,855	122,566	3,117	217,874	—	217,874
セグメント利益又は損失(△)	6,761	16,050	4,713	64,431	△1,390	90,566	△3,330	87,235

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,330百万円は、セグメント間取引消去4百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,335百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
	日本	アジア・ オセアニア	ユーラシ ア(欧州・ NIS諸国)	中東・ アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	28,503	7,159	32,090	131,178	3,419	202,351	—	202,351
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	28,503	7,159	32,090	131,178	3,419	202,351	—	202,351
セグメント利益又は損失(△)	6,240	△1,360	11,295	93,303	△387	109,090	△5,134	103,956

(注) 1 セグメント利益の調整額△5,134百万円は、セグメント間取引消去3百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5,137百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 参考情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

セグメントごとの生産実績は次のとおりであります。

セグメントの 名称	区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
日本	原油	0.4百万バレル (日量3.9千バレル)	0.3百万バレル (日量3.4千バレル)
	天然ガス	14.1十億CF (日量154.8百万CF)	12.0十億CF (日量132.0百万CF)
	小計	3.0百万BOE (日量33.0千BOE)	2.6百万BOE (日量28.2千BOE)
	ヨード	140.5t	142.6t
	発電	51.5百万kWh	55.2百万kWh
アジア・オセアニア	原油	2.4百万バレル (日量26.7千バレル)	0.4百万バレル (日量4.7千バレル)
	天然ガス	46.5十億CF (日量510.5百万CF)	9.2十億CF (日量100.7百万CF)
	小計	11.2百万BOE (日量122.9千BOE)	2.0百万BOE (日量22.2千BOE)
	発電	34.4百万kWh	101.2百万kWh
ユーラシア (欧州・NIS諸国)	原油	3.6百万バレル (日量39.5千バレル)	4.1百万バレル (日量45.4千バレル)
	天然ガス	1.8十億CF (日量19.6百万CF)	2.4十億CF (日量26.3百万CF)
	小計	3.9百万BOE (日量43.0千BOE)	4.6百万BOE (日量50.1千BOE)
	硫黄	—	19.5千t
中東・アフリカ	原油	23.4百万バレル (日量257.2千バレル)	20.2百万バレル (日量221.7千バレル)
米州	原油	0.6百万バレル (日量6.3千バレル)	0.3百万バレル (日量3.5千バレル)
	天然ガス	10.5十億CF (日量115.3百万CF)	8.6十億CF (日量94.5百万CF)
	小計	2.4百万BOE (日量26.9千BOE)	1.9百万BOE (日量20.4千BOE)
合計	原油	30.4百万バレル (日量333.6千バレル)	25.4百万バレル (日量278.6千バレル)
	天然ガス	72.8十億CF (日量800.3百万CF)	32.2十億CF (日量353.5百万CF)
	小計	43.9百万BOE (日量482.9千BOE)	31.2百万BOE (日量342.7千BOE)
	ヨード	140.5t	142.6t
	発電	85.8百万kWh	156.4百万kWh
	硫黄	—	19.5千t

- (注) 1 海外で生産されたLPGは原油に含まれます。  
 2 原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。  
 3 上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。また、上記の生産量は連結子会社及び持分法適用関連会社の決算日にかかわらず、4月1日から6月30日の実績となっております。  
 4 当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、前第1四半期連結累計期間は原油35.3百万バレル(日量387.7千バレル)、天然ガス92.8十億CF(日量1,020.3百万CF)、合計52.6百万BOE(日量578.5千BOE)、当第1四半期連結累計期間は原油29.0百万バレル(日量318.9千バレル)、天然ガス35.3十億CF(日量387.4百万CF)、合計35.4百万BOE(日量388.9千BOE)となります。  
 5 BOE(Barrels of Oil Equivalent)原油換算量  
 6 ヨードは、他社への委託精製によるものであります。  
 7 数量は小数点第2位を四捨五入しております。

②受注実績

当社グループの販売実績のうち、受注高が占める割合は僅少であるため受注実績の記載は省略しております。

③販売実績

セグメントごとの販売実績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	
		販売量	売上高	販売量	売上高
日本	原油	238千バレル	1,446	176千バレル	1,482
	天然ガス (LPGを除く)	17,144百万CF	20,719	17,715百万CF	23,311
	LPG	1千バレル	7	1千バレル	7
	その他		2,863		3,701
	小計		25,036		28,503
アジア・オセアニア	原油	1,920千バレル	13,028	428千バレル	3,120
	天然ガス (LPGを除く)	47,577百万CF	34,991	5,692百万CF	3,636
	LPG	286千バレル	1,278	74千バレル	403
	小計		49,298		7,159
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	原油	3,130千バレル	17,568	3,906千バレル	31,631
	天然ガス (LPGを除く)	1,783百万CF	287	2,392百万CF	445
	その他		-		12
	小計		17,855		32,090
中東・アフリカ	原油	21,323千バレル	122,566	17,218千バレル	131,178
米州	原油	463千バレル	2,376	337千バレル	2,059
	天然ガス (LPGを除く)	10,519百万CF	740	9,378百万CF	1,360
	小計		3,117		3,419
合計	原油	27,074千バレル	156,987	22,066千バレル	169,472
	天然ガス (LPGを除く)	77,023百万CF	56,738	35,177百万CF	28,753
	LPG	287千バレル	1,285	75千バレル	410
	その他		2,863		3,714
	合計		217,874		202,351

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 決算日が12月31日の連結子会社につきまして、連結決算日で決算を行っている会社を除き、1月から3月の業績を第1四半期として連結しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。

3 販売量は、単位未満を四捨五入しております。